



産業保健戦略シリーズ第3版 第1巻 産業医戦略

監修：上原正道 編集長：石川浩二 副編集長：永野千景、山本 誠
シリーズ総監修：東 敏昭 産業医学推進研究会 発行：バイオコミュニケーションズ 定価：5,500円(税込10%)

コロナパンデミックを経て
産業社会はさらに大きく変革
し、働き方改革が進展し、生

成AIの登場などによりその変化はさらに加速しています。本シリーズは、土屋健三郎先生（産業医科大学初代学長）の監修による「健康診断戦略」（1998年初版）を出発点とし、第2版は、大久保利晃先生（産業医科大学第4代学長）を企画・監修者代表として産業保健戦略シリーズ全5巻（「産業医」、「健康診断」、「適正配置・両立支援」、「職場面接」、「職場巡視」）が2013年より出版されました。そして、2025年1月7日に東敏昭先生（産業医科大学第8代学長）によるシリーズ総監修のもとで第3版シリーズ一冊目となる「産業医戦略」第1巻が出版されました。

本書は、A5判サイズでコンパクト・持ち運びに便利をコ

ンセプトとしています。その内容は4章（産業医体系の理解、法制度の活用、産業医活動の戦略、産業医活動の実践）からなり、最新の情報が丁寧に記載されており産業保健活動に携わっていらっしゃる皆様方にぜひ読んでいただきたく存じます。産業医科大学は1978年4月に開学し、3年後には開学50周年を迎えます。全国の産業現場、行政機関、研究所・大学等において産業保健にかかわる卒業生の活躍は素晴らしく、それを象徴するかのよう

に本書ではすべての章に産業医科大学卒業生が執筆者として関わっていることを誇らしく思います。今後、第3版シリーズ続巻の発行を待ち遠しく思います。なお、本書の表紙は「産業医学の父」ベルナルディーノ・ラマツィーニ医師の著書「働く人の病」（1700年発行）の表紙をもとにデザインされているそうです。

うえた よういち
上田 陽一

（産業医科大学第10代学長）

情報スクランブル Scramble

三井住友信託銀行より 2025年度「大久保利晃産業保健奨励賞」募集のご案内

公益信託産業保健研究奨励基金の2025年度「大久保利晃産業保健奨励賞」募集要項が公開されました。

本公益信託は、近年のAIや情報通信技術の活用、働き方改革などにより急速に多様化する産業構造、労働環境に対応し、今後の企業活動発展に資するためには、益々効果的な産業保健活動が不可欠になるとの認識に基づき、産業保健分野において独創的な活躍をしている者、あるいは今後活躍が期待される者に褒賞金を贈り、若手産業保健専門家の育成に資することを目的として設定されました。

奨励賞の対象内容は、日本国内における優れた産業

保健活動、または、産業保健分野に係る研究で、産業保健に関連する学協会や安全衛生大会等で公表された論文や発表等の客観評価可能な業績。募集期間は2025年7月1日（火）より2025年11月30日（日）[必着]。その他、授賞対象者や褒賞金額（年8件を上限に、1件あたり50万円）、提出方法などは募集要項を御覧ください。

なお、募集要項、申請書、設定趣意書、2024年度の受賞者一覧については、三井住友信託銀行のホームページの募集案内一覧（奨学金・研究助成金等）にある公益信託産業保健研究奨励基金よりダウンロードできます。※ホームページは右のQRコードより



「産業保健21」121号アンケートのお願い

「産業保健21」では、産業保健活動の実務に資する具体的、実践的な情報を提供しています。今後、更なる充実を図るため、アンケートにご協力いただきますようお願いいたします。

●問い合わせ：
（独）労働者健康安全機構 勤労者医療・産業保健部産業保健課

※このアンケートでご記入いただいた内容は『産業保健21』制作の参考にさせていただきます。

下記のいずれかの方法でご回答いただきますようお願いいたします。

QRコード：右のQRコードを読み込み、表示された登録ページからご回答ください。



ホームページ：下記ホームページのアンケートページからご回答ください。

<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/johoteikyo/tabid/2518/Default.aspx>